

宗像市雨に強いまちづくりビジョン検討委員会 第5回会議 議事録 (要点筆記)

◇開催日時：令和6年3月5日（火）14時00分～15時00分

◇開催場所：宗像終末処理場 2階会議室

◇出席者：

委員（ <input checked="" type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席）			
<input checked="" type="checkbox"/> ◎ 日高 圭一郎	<input checked="" type="checkbox"/> ○ 黒瀬 武史	<input type="checkbox"/> 渡辺 亮一	<input checked="" type="checkbox"/> 丸尾 明日香
<input checked="" type="checkbox"/> 豊福 正一			
オブザーバー（ <input checked="" type="checkbox"/> 出席 <input type="checkbox"/> 欠席）			
<input checked="" type="checkbox"/> 山口 広喜	<input checked="" type="checkbox"/> 高山 精一郎	<input checked="" type="checkbox"/> 中村 正次	

◎印は委員長、○印は副会長

◇会議内容

<次第>

- 開 会
- 協議事項
  - ・ 市民意見提出手続きの意見及びその回答について
- その他

<協議事項>

**■市民意見提出手続きの意見及びその回答について**

○事務局

市民意見提出手続きの意見及びその回答について説明

○黒瀬副委員長

修正案では、本当は「溜める」対策である調整池のほうがいいが、調整池を確保できないやむを得ない場合については、ポンプ施設整備をするという整理をしていて、すごく大事なところだと考える。逆に、赤間のエリアでもどうしても調整池が難しくなったら、場合によってはポンプも考えなければいけない段階もある。これから先もこの方針をある程度一貫して市民の方に説明していく必要がある。

○事務局

承知した。現時点の計画段階では、ポンプ施設より調整池が望ましいという方向性は出しているが、今後、予備設計などを行っていく中で用地の関係でポンプ施設整備に移行するなど、別の方法を検討することも視野に入れて進めていく必要があると考えている。

○日高委員長

柔軟に対応いただきたい。

○日高委員長

市民意見提出手続きの意見の回答は、どう回答するのか。

○事務局

回答は、ホームページに掲載する。

○日高委員長

今回の協議事項である市民意見提出手続きの意見及びその回答については、特に問題はないということによろしいか。

○各委員

—異議なし—

<その他>

○事務局

今後は、令和6年3月末の計画策定に向けて進めていき、策定後にホームページ上で公表する予定。また、本ビジョンに基づく具体的な浸水対策について、各エリアで各種設計を順次進めていきたい。

### 【協議事項総括】

○日高委員長

今回のビジョン策定に関することや今後の取組に対することなどについて、委員、オブザーバーから最後に何かないか。

○中村課長技術補佐

今回のビジョンで概算事業費の記載があるが、財政的な負担から見ればかなり厳しいと感じている。今後、詳細設計をするにあたっては、地形や地域の実情、社会状況の変化などに柔軟に対応し、地域住民が安心して暮らせるまちづくりに、県も一緒になって取り組んでいきたいと思っている。取り組みに際しては、国からのアドバイスなどもいただきながら、いろいろ知恵を出し合っていきたいので、引き続き、各委員・オブザーバーに御協力をお願いしたい。

○日高委員長

ハード対策については財源確保に努めていただき、粛々と進めていただきたい。進捗にあたっては、適宜見直し、柔軟な対応をしていただきたい。また、ソフト対策で特に、地域防災力の強化や田んぼダムなど、市民と一体となって進めなければいけないことがあるので、適切なリスクコミュニケーションを市民の方ととりながら進めていただきたい。

○事務局

承知した。

○日高委員長

以上をもって、第5回宗像市雨に強いまちづくりビジョン検討委員会を終了する。